

科目番号	科目名			英語名	
HE10001	化 学			Chemistry	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
1 年	1 単位	春学期 AB	金曜日	5 時限	4B116, 他
担当教員 (研究室・連絡先・オフィスアワー)					
<p>上妻行則 (研究室: 4B217、連絡先: 3445、オフィスアワー: 在室時) 吉田文代 (研究室: 4B208、連絡先: 7995、オフィスアワー: 在室時) 山内一由 (研究室: 4B408、連絡先: 3456、オフィスアワー: 在室時)</p>					
学習目標					
<p>化学は、高等学校で学んだ内容をさらに深め、生化学、臨床化学などこれから 4 年間に学ぶ科目の基礎となる重要な学問である。本講義では、生体现象は化学現象であること及びその化学現象には様々な分子 (原子) が関与することを理解し、その上で医療従事者として適切に業務を遂行するための知識を習得することを目標とする。</p>					
使用言語 (☑してください) : ☑日本語・☐英語・☐バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	4/15	上妻行則	アミノ酸、分子間力		
2	4/22	上妻行則	タンパク質の構造		
3	5/6	上妻行則	共有結合、化学修飾		
4	5/13	上妻行則	両親媒性分子		
5	5/20	山内一由	エネルギー、エンタルピー、エントロピー		
6	5/27	山内一由	反応速度		
7	6/3	吉田文代	光と電気		
8	6/10	吉田文代	放射性同位体		
9	6/17	吉田文代	バイオ実験の化学		
10	6/24	上妻行則・吉田文代	実験のための基礎知識		
単位取得要件	期末試験における及第点				
使用教科書・教材	参考資料: 臨床検査学講座 化学 (医歯薬出版)、バイオ研究者が知っておきたい化学の必須知識 (羊土社)、医療・看護系のための化学入門 (裳華房)				
成績評価	出席及び期末試験 (筆記)				
備考: 担当教員間で日程交換あり 教室・・・4月15, 22日は4A203					